

こどもコミュニケーションフォーラムの総括

高橋 克

こどもコミュニケーションフォーラムとは

こどもコミュニケーションフォーラムは、多様化し複雑化する社会の人間関係やメディア環境において、子どもの成長過程を見据え健全な成長を導くために、子ども、家庭、学校、地域、職域その他の社会的関係性を踏まえ、それらが相互に協力、情報交換などをする人々の場である。

このフォーラムでは、多くの学究的な情報や学びの成果を得て、地域の子ども・子育て支援に貢献し続けることの原動力を得て持続し続ける人の増えることを目標としている。

第1回こどもコミュニケーションフォーラム内容

期 日：平成25(2013)年11月3日(日)

場 所：江戸川大学 B棟メモリアルホール

主 催：江戸川大学・江戸川大学同窓会(駒木会)

後 援：流山市・流山市教育委員会・えどがわ森の保育園・えどがわ南流山保育園

対 象：一般、子育て中の方、高校生

日 程：

【講演】11:00～12:30

講 師：内田伸子氏

言語発達や認知発達の研究に従事し、ベネッセの「しまじろうパペット」考案、マルチおもちゃの監修、NHK「おかあさんといっしょ」の番組開発に携わるなど、多方面で活

躍。現在は、お茶の水女子大学名誉教授、筑波大学常勤監事。

演 題：「子どもの創造的想像力を育む～子どもを伸ばす親のかかわり——子どもの主体性を大切に～」

内 容：小さいお子様をお持ちの保護者を対象に、子どもの主体性を大切にしたいこどもの創造的想像力を伸ばす子どものかかわり方について、日ごろの生活に役立つものをわかりやすく講演。

講演会後には子育て相談を実施した。***講演記録を別途掲載**

参加者数：40名(男性9名、女性27名、不明4名)うち、ワークショップと両方の参加者は11名。

【ワークショップ】12:30～14:30

講 師：有賀 忍氏

絵本作家・板絵画家。NHK「おかあさんといっしょ」で放送されたアニメ「こんなこいるかな」などの子どものためのキャラクター制作や、数々の創作絵本を発表。『パタパタ絵本』(講談社)、『ふしぎなさかな』(フレーベル館)、『ほしのよる』(サンパウロ)ほか作品多数。「人はみな同じではない。異なった性格や特徴を持っています。だからこそ楽しいんだよ。」と、自身の作品を通して繰り返し語りかけている。

演 題：「創造的造形遊び『覆面仮面で大変身!』二つのソウゾウリョクを育む遊び…子どもは遊びで成長する」

内容：3歳から小学校2年生を対象に、楽しみながら夢中になって制作（創造）し、作ったもので遊ぶ（想像）ワークショップをおこなった。子どもは本来、おもしろいくらい色々なことを考え出すもの。TVゲームや携帯ゲームを手放して、自分の「手先」を使って、切ったり、貼ったりしながら創意工夫して遊ぶ。ワクワクがいっぱいだったワークショップで、子どもたちの能力「遊びの天才」が引き出された時間を体験した。

参加者数：24名（男性4名、女性20名）

アンケートから

フォーラム参加者には可能な限りアンケートに協力していただいた。

まず、受付票から参加者層についてみる。年齢層は、講演会では20代が23.1%、30代が41.0%と多く、ワークショップでは、40代が45.8%、50代が29.2%と大半を占めている。講演会とワークショップの開催時間が重複していたこともあり、自身の子育て事情によってどちらかを選んでの参加になったと考えられる。フォーラムの参加者は普段は大学とのかかわりがない方で、人に勧められたり、チラシやポスターといった情報媒体経由が多かった。中には、たまたま講演会の看板を持っている学生に内容を聞いて参加したという方もいた。

次に、講演会のアンケートでは、非常に良かったを5として参考にならなかったを1とした5段階で内容を評価してもらったところ、無回答もあったがほとんどが5と4であった。その中の意見と要望を見てみると、

- ・子どもの発達段階に沿って話が進められていたので、とても理解しやすかった。子どもの悪意のない嘘をとがめないと、発達にどういった影響が出るのかが気になりました。
- ・こどもの嘘は、大人の嘘とは違うんだと発達

の仕組みでよく分かった。共有型の育児をしていくことで子どもが伸びていくデータで自分の子育てにもとても参考になり、取り入れていこうと思った。幼児期の親の接し方がとても重要なので、先生のお話が今後の育児での新しい発見になり今日来て本当に良かったです。

- ・論理的な解説でわかりやすく納得しました。自分で考えながら育児をしていることに少し自信が持てました。ありがとうございます。
- ・生後2ヶ月の子どもがいます。今後の子育ての参考になりました。
- ・子どもを伸ばすかわりを考える際の様々な視点を学ばせていただきました。ありがとうございます。相談会はとてもいいと思います。

とあり、子育ての参考になったと評価する方や、

- ・「星を空へ返す方法」の完成度に驚きました。内容だけでなく、しっかり接続語を使って語ることができるのは女の子だからでしょうか？日本の入試制度、学力テストなどから日本人は想像力や応用力が弱いと言われているのですが、この女の子のように小さい頃は感性が非常に豊かなはずなのでそれを伸ばすような教育カリキュラムに変えていくことはできないのでしょうか。
- ・心理学の視点で様々な実験から検証され、非常に根拠づけられ理解しやすかった。これから子育てをしていく上で、保育者としての視野と親としての視野は違うと思うので、自らが育ってきた環境もふり返りながら、アプローチを丁寧にしていきたいと思った。
- ・乳幼児の発達段階でのお話の中で感じたことは、乳幼児だけでなくそれ以降の児童にもあてはまることだと感心しました。とても参考になるお話をありがとうございます。

といった、研究の場として意見をいただいた方もあった。

また、要望には、

- ・学力格差や習い事の影響などかわりを視点

に簡単にお聞きしたかったです。

- ・1歳7ヶ月の子どもがいます。言葉が一言も出てこないで、言葉が出てくるための方法も知りたかったです。
- ・現在子どものお金に関する教育についてはどのように考えられているのを知りたいです。
- ・学生や一般にはとても勉強になりますが、子育て中のママ達には専門的で、子どもを見ながらの90分は少し長い気がしました。

とあり、今回の残念と今後への期待がうかがえた。

フォーラムの今後

こどもコミュニケーションフォーラムは、多様

化した現代社会における子どもの成長過程を見据え健全な成長を導くために、子ども、家庭、学校、地域、職域その他の社会的関係性を踏まえた、多くの学究的な情報や学びの成果を得て、地域の子ども・子育て支援に貢献してできる場であることを目標としている。今回のアンケートから見るとこのフォーラムの内容にほぼ沿った内容になったのではないかと考える。今回のアンケートを次回のテーマや運営に生かしてより良いこどもコミュニケーションフォーラムにしていきたい。

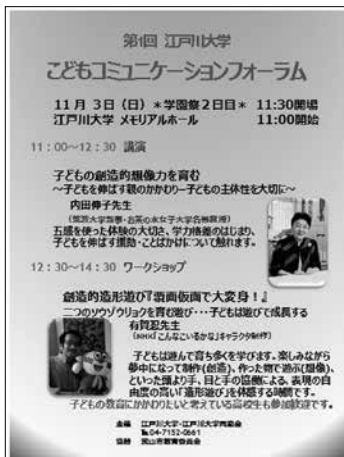
なお、今後は、こどもコミュニケーションフォーラムの運営は、こどもコミュニケーション学科が所管して実施していく。



〈ポスター〉



〈チラシ・母親向け〉



〈チラシ・高校生向け〉



〈チラシ裏〉

〈参考資料〉

第1回こどもコミュニケーションフォーラム 受付票集計結果

講演会

参加者 40名（男性9名、女性27名、不明4名）

※うち、ワークショップと両方の参加者は11名。

ワークショップ（WS）

参加者 24名（男性4名、女性20名）

1、受付票

Table 1. 参加者年齢層

	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
講演会	1	9	16	6	4	2	1	39
	2.6%	23.1%	41.0%	15.4%	10.3%	5.1%	2.6%	100.0%
ワークショップ	1	1	1	11	7	1	2	24
	4.2%	4.2%	4.2%	45.8%	29.2%	4.2%	8.3%	100.0%

Table 2. 同伴の子どもの人数別数

	1名	2名	3名	合計
講演会	17	8	1	26
	65.4%	30.8%	3.8%	100.0%
WS	11	11	1	23
	47.8%	47.8%	4.3%	100.0%

Table 3. 同伴の子どもの人数

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	16歳	合計
講演会	5	5	7	3	3	5	1	1	0	0	2	1	33
	15.2%	15.2%	21.2%	9.1%	9.1%	15.2%	3.0%	3.0%	0%	0%	6.1%	3.0%	100.0%
WS	1	1	6	2	5	9	4	5	2	3	0	0	38
	2.6%	2.6%	15.8%	5.3%	13.2%	23.7%	10.5%	13.2%	5.3%	7.9%	0%	0%	100.0%

※19歳以上のお子さんとして、19歳、21歳、24歳、27歳の回答あり。

Table 4. 参加者種別

	無回答	一般	高校生	保育所・幼稚園関係	卒業生（大学）	卒業生（短大）	その他	大学生	合計
講演会	4	22	1	2	2	5	1	3	40
	10.0%	55.0%	2.5%	5.0%	5.0%	12.5%	2.5%	7.5%	100.0%
WS	2	21	1	1	1	0	1	0	27
	7.4%	77.8%	3.7%	3.7%	3.7%	0%	3.7%	0%	100.0%

※WSの「その他」は「えどがわ森の保育園」との表記あり。

Table 5. 参加理由

	子育ての参考にしたい	仕事に役立てたい	進路の参考にしたい	その他	合計
講演会	21	8	6	4	39
	53.8%	20.5%	15.4%	10.3%	100.0%
WS	17	3	1	6	27
	63.0%	11.1%	3.7%	22.2%	100.0%

※ WS の「その他」は「子どもの希望」「子ども達とのコミュニケーション」との表記あり。

Table 6. フォーラムを知った媒体

	ポスター・チラシ	新聞折り込みチラシ	人に勧められて	インターネット	その他	合計
講演会	7	3	13	8	8	39
	17.9%	7.7%	33.3%	20.5%	20.5%	100.0%
WS	6	1	11	4	4	26
	23.1%	3.8%	42.3%	15.4%	15.4%	100.0%

※その他には「大学の会報」、「えどがわ森の保育園ですすめられて」との回答あり。

フォーラム受付票

第1回子どもコミュニケーションフォーラム受付票

あてはまるところに○をお願いします。

ワークショップに 参加する 検討中 参加しない

男 性 女 性

19歳以下・20代・30代・40代・50代・60代・70歳以上

お子様（ 名）：（ 歳）（ 歳）（ 歳）

一般 高校生 保育所・幼稚園関係

卒業生（江戸川大学・江戸川女子短期大学・江戸川短期大学）

その他（ ）

☆フォーラム（講演会・ワークショップ）参加の理由は何ですか（当てはまる場合はいくつでも）。

- ①子育ての参考にしたい ②仕事に役立てたい ③進路の参考にしたい
④その他（ ）

☆フォーラム（講演会・ワークショップ）の開催をどのようにお知りになりましたか（当てはまる場合はいくつでも）。

- ①公民館などのポスター・チラシ ②新聞折り込みチラシ ③人に勧められて
④インターネット
⑤その他（ ）

第1回こどもコミュニケーションフォーラム講演会アンケート意見・要望集計結果

内容評価	意見	要望
3	キッズスペースで講演がほとんど聞こえなかった。 内容はとても興味があり、またチャンスがあれば。	
5	とても興味深く聞かせていただきました 子供のウソ・・・に関する項で、資料の方に同じものが無かったのが残念でした。なぜならその部分に私が興味があったものからです。 所要があり、途中退室しましたが、またぜひお聞きしたいと思いました。ありがとうございました。	
5	子どもの発達段階に沿って話が進められていたので、とても理解しやすかった。 子どもの悪意のない嘘をとがめない、発達にどういった影響が出るのかが気になりました。	
5	大変参考になりました。 5歳児で集団が苦手、読み書きにもあまり興味がありませんが、彼の成長を待ちながら足場を築けるよう待って、よく聴きたいと思います。	
5	こどもの嘘は、大人の嘘とは違うんだと発達の仕組みでよく分かった。共有型の育児をしていくことで子どもが伸びていくデータで自分の子育てにもとても参考になり、取り入れていこうと思った。幼児期の親の接し方がとても重要なので、先生のお話が今後の育児での新しい発見になり今日来て本当に良かったです。	
5	論理的な解説でわかりやすく納得しました。 自分で考えながら育児をしていることに少し自信が持てました。ありがとうございました。	
4	言葉かけ3H(ほめる、はげます、ひろげる)とても参考になりました。	1歳7ヶ月の子どもがいます。言葉が一言も出てこないの で、言葉が出てくるための方法も知りたかったです。
5	素晴らしい内容でした。わかりやすく親として子どもとの接し方を見直す良い機会になりました。	
5	内田先生の話は大変わかりやすく子どもの発達と保育について豊富な知見に基づいていて感心した。	
5	「星を空へ返す方法」の完成度に驚きました。内容だけでなく、しっかり接続語を使って語るができるのは女の子だからでしょうか？ 日本の入試制度、学力テストなどから日本人は想像力や応用力が弱いと言 うことが言われていますが、この女の子のように小さい頃は感性が非常に豊 かなはずなのでそれを伸ばすような教育カリキュラムに変えていくことはでき ないのでしょうか。	読書と子育ての関係に興味があるので、詳しくお話を聞いて みたいです。 個人的にファイナンシャルプランナーの勉強をしており、将 来は子どもへの金融教育に関われたらと考えています。 現在子どものお金に関する教育についてはどのように考え られているのを知りたいです。
5	名誉教授といわれる内田伸子さんの講演を聴くことができ減多にできない 体験をすることができて良かったです。	
5	心理学の視点で様々な実験から検証され、非常に根拠づけられ理解しやす かった。これから子育てをしていく上で、保育者としての視野と親としての視 野は違うと思うので、自らが育ってきた環境もふり振り返りながら、アプロ ーチを丁寧にしていきたいと思った。	
5	とても興味深い話でした！	
5	乳幼児の発達段階でのお話の中で感じたことは、乳幼児だけでなくそれ以 降の児童にもあてはまることだと感心しました。とても参考になるお話をあ りがとうございました。	
4	あたま講演会の看板を持っている生徒さんに内容を聞いて参加しました。開 始5分を過ぎても始まらず、会場は一般の方で20名弱。 コミュニケーション学科の生徒さん達が全員参加してもよいと思います。 学園祭とは別日に開催した方が内田先生に失礼にならないと思いました。 受付でワークショップの内容を聞きましたが応えられないのは残念です。 会場案内図は素晴らしいかったです。 告知をがんばって欲しいです。 時間が長すぎるのでは・・・ WSは時間があれば参加したかったです。 内容を生徒さん達がまず実習し、説明していただけたらと思いました。	自分の子どもは既に高校・大学・専門学生になってしま いましたが、東日本大震災のボランティアとして龍ヶ崎市近 辺で避難されてきている方々と3年ほど、交流会や行政相 談会、講演会、講習会などで福島のお子さん達と関わるこ とが多く、障害や自閉症の子もいました。学生ボランティア として在校生の娘にも先日参加させました。コミュニケー ションが一番の課題ですので内田先生のお話はとても参 考になりました。ありがとうございました。 P7の学力格差や習い事の影響などかかわりを視点に簡 単にお聞きしたかったです。
5	生後2ヶ月の子どもがいます。 今後の子育ての参考になりました。	保育園でもこのような講演会があると、育児の参考になる と思います。
4	子どもを伸ばすかわり方を考える際の様々な視点を学ばせていただきまし た。ありがとうございました。 相談会はとてもいいと思います。	講演の参加者(対象者)の幅があるような気がしました。学 生や一般にはとても勉強になりますが、子育て中のママ 達には専門的で、子どもを見ながらの90分は少し長い気 がしました。
5	自分の子育てをふり振り返り胸が苦しくなったり、よかったと思うことが多々あり ました。ありがとうございました。	

第1回こどもコミュニケーションフォーラム講演会アンケート

本日は、講演会にご参加いただきありがとうございました。
誠に恐れ入りますが以下のアンケートへのご協力をお願いいたします。

1. 今回の講演会の内容について5段階でご回答ください。

非常に参考になった ← 5 4 3 2 1 ⇒ 参考にならなかった

2. 講演会のご感想やご意見をご自由にお書きください。

3. 講演の内容その他ご要望があればお書きください。

ご協力ありがとうございました。今後のよりよいフォーラム開催の参考にさせていただきます。
今後、このようなフォーラム、ワークショップその他の開催のお知らせを希望される方は、下記にお名前・ご住所をご記入ください。なお、本アンケートに記載された個人情報は公開したり、他の目的に使用することはありません。

お名前：

ご職業：(お差し支えなければ)

ご住所：〒